

酒米新品種「華吹雪BL」「華想いBL」が出願公表

令和7年1月14日、青森県産業技術センター農林総合研究所が開発した酒米新品種「華吹雪BL」「華想いBL」の品種登録出願が公表されました。

「華吹雪BL」「華想いBL」は、それぞれ青森県を代表する酒米品種の「華吹雪」「華想い」に、高度ないもち病ほ場抵抗性遺伝子を交配により導入して大幅に改良したものです。いもち病防除コストの低減により、農家所得向上につながるとともに、環境に優しい酒米生産が期待されます。

令和6年2月に県の奨励品種候補とすることが了承され、種子は令和8年度作付け分から農協、集荷団体等を通じて生産者に対し販売、それぞれ「華吹雪」「華想い」に替え一般栽培が開始されます。

主な品種特性

- (1) 両品種とも高度なほ場抵抗性遺伝子「Pi35」を保有すると推定され、いもち病抵抗性は「極強」。これ以外の生態的特性、形態的特性はそれぞれ「華吹雪」「華想い」と同等。
- (2) 酒造特性は、それぞれ「華吹雪」「華想い」と同等。



葉いもち抵抗性検定の様子

